

議会による平成25年度一般会計決算に係る事務事業評価

一般会計予算決算常任委員会

対象事業	No.	事務事業名
	4	若者交流推進事業

個人評価

	合計	伊藤	中村	岩本	河野	下瀬	杉本	長谷川	松尾	吉永
妥当性(45)	25	1	4	2	4	3	4	1	3	3
効率性(45)	20	1	3	1	2	2	4	1	2	4
有効性(45)	18	1	4	1	2		4	1	2	3
総合評価(135)	63	3	11	4	8	5	12	3	7	10

今後の方向性	見直し	見直し	見直し	見直し	見直し	見直し	見直し	見直し	見直し	見直し
--------	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----

特記事項

中村: 行政がかかわる事業としては限界が感じられる。実質的な婚活支援なのか。単なるきっかけ作りなのか。再考を促す。
 岩本: 民に任せるべきではないか。
 河野: 若者のニーズを把握できるような運営方法に改善すべき。商工会議所等の協力を得るなど民間の活力を利用しては。
 下瀬: 行政が実施する必要はない。民間に任せるべき。
 杉本: 部外から専門的知識等の導入をし、効率アップを図る。事後の経過(効果)を観察する。
 長谷川: 若者の気持ちのわかる体制に!
 松尾: 若者交流は必要なことである。手続等若者の意見を取り入れられるシステムを図る。
 吉永: 「餅は餅屋にまかせる」べきであり、若者の視点が入るよう団体等に委託することを強く望む。職員は他にやらないといけな
 い事業がたくさんある。

委員会評価

妥当性	3
効率性	2
有効性	2
総合評価 (15点満点)	7

今後の方向性	事業の統合、規模、内容、実施主体の見直し等が必要	参考: 執行部	計画どおり事業を進めることが適当
--------	--------------------------	---------	------------------

課題等

若者交流は必要な事業ではあるが、手法について見直しが必要である。
 そのためには、民間に委託するなど、運営方法を改善すべきである。